「生田仮想デスクトップ PC」の利用方法について (Mac 版)

2025.3.11生田メディア支援事務室

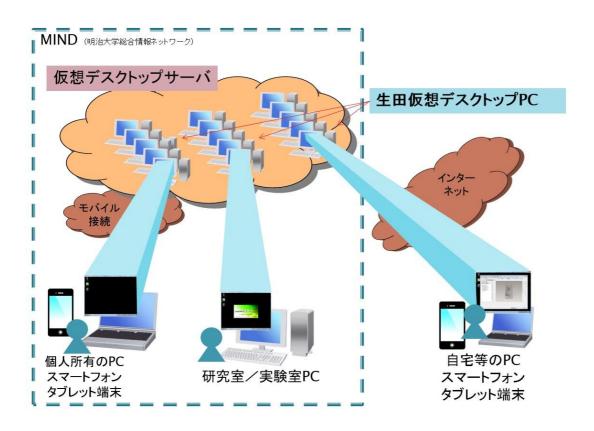
目次

「生田仮想デスクトップ PC」の利用方法について (Mac 版)	
1. はじめに	3
 名称変更について	4
3. 生田仮想デスクトップ PC の接続方法	
2.1 HTML アクセス	6
2.2 Horizon Client アクセス	9
2.2.1 Horizon Client を初めて利用する際の手順	9
2.2.2 Horizon Client を利用する際の手順(2回目以降)	13
3 生田仮想デスクトップ PC の終了方法	14
4. 生田仮想デスクトップ PC 利用上の注意	16
4.1. ファイルの保存について	16
4.1.1 「マイドキュメント」フォルダの利用	16
4.1.2 USB メモリの利用 (Horizon Client アクセスのみ)	17
4.1.3 「ドライブ共有」機能(Horizon Client アクセスのみ)	19
4.2. CD/DVD ドライブの利用について	22
5. 参考資料	

1. <u>はじめに</u>

「生田仮想デスクトップ PC」とは、学内サーバーシステム上に構築した仮想的な PC のことです。生田仮想 デスクトップ PC を用いると、生田キャンパスの情報処理教室や教育用情報処理室の PC (Windows および Linux) にインストールされているアプリケーションのほとんど¹を、研究室/実験室の PC または自宅等の PC、スマートフォン、タブレット端末からネットワークを経由して利用することができます。

生田仮想デスクトップ PC には、「Web ブラウザ」(以下「<u>HTML アクセス</u>」と記します) あるいは専用の「Omnissa Horizon Client」(以下「<u>Horizon Client</u>」と記します)を PC にインストールして接続します。「Horizon Client」は、Window 版、Mac 版、Linux 版、iOS 版、Android 版等が用意されており、Omnissa 社の Web サイトから無料でダウンロードできます。



¹ ライセンスの関係から、情報処理教室や教育用情報処理室 PC で利用できるソフトウェアの一部については、生田仮想デスクトップ PC 上では利用できません。生田仮想デスクトップ PC から利用できるソフトウェアの一覧は、生田メディア支援事務室の Web ページ (http://www.meiji.ac.jp/isys/comp/software.html) をご覧ください。

2. 名称変更について

2024年秋頃、生田仮想デスクトップのシステムが名称変更されました。



変更前: VMware Horizon Client

 \downarrow



変更後:Omnissa Horizon Client

3. 生田仮想デスクトップ PC の接続方法

生田仮想デスクトップ PC に接続する方法は、次の2通りです。

1. HTML アクセス

Edge や Safari などのブラウザを用います。PC に特別なソフトウェアをインストールする必要が無いので、管理者権限をもっていないPC からの利用に適しています。

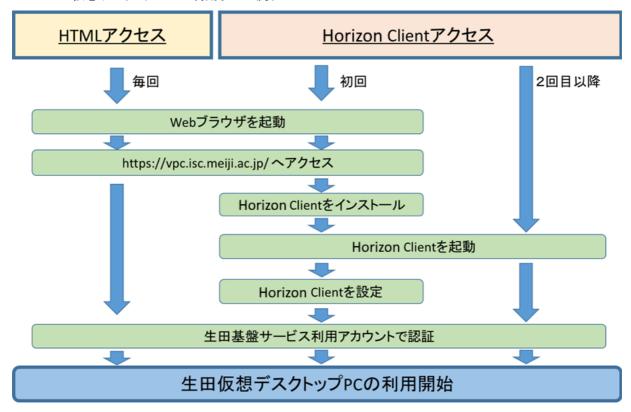
対応ブラウザ:	
Google Chrome 118,119,120	Safari 15,16,17
Firefox 119,120,121	Microsoft Edge 118,119,120

2. Horizon Client アクセス

「Horizon Client」という専用のソフトウェアを用いて接続します。このソフトウェアは無料で入手できますが、インストールするためには PC の管理者権限が必要です。Windows、MacOS 版以外に、iOS 版、Android 版、Linux 版など多種多様な表示デバイスに対応しています。

対応 OS:			
Windows	Mac OS X	Linux	
iOS	Android	$\operatorname{ChromeOS}$	

≪生田仮想デスクトップ PC 利用までの流れ≫



以下、それぞれの方法について解説します。

※本手引きでは、MacBook Air (Mac OS Mojave 10.14.3)からの操作方法を例にして記載しています。

2.1 HTML アクセス

(1) ブラウザを起動し、以下の URL を指定する。

https://vpc.isc.meiji.ac.jp/

(2) HTML アクセスを選択する。

画面右側の「VMware Horizon HTML Access」を選択すると、そのままブラウザを用いて仮想デスクトップ PC に接続できます。

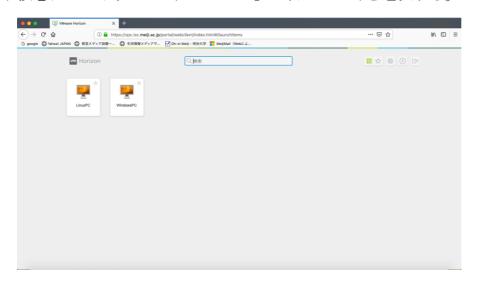


(3) 基盤サービス利用アカウント2を用いて、仮想デスクトップ PC に接続する。



 $^{^2}$ 生田キャンパスの情報処理教室 PC やオープン PC で使用しているものと同じユーザー名、パスワードです。MeijiMail をご利用の方はメールアドレスの@の手前部分と同一です。Meiji ID では利用できません。

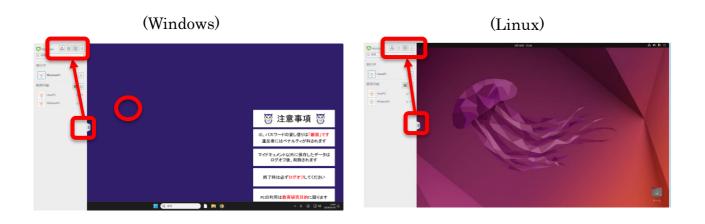
(4) 仮想デスクトップ PC(Windows もしくは Linux)を選択する。



(5) ブラウザに、生田仮想デスクトップ PC の画面が表示される。



(6) "ファイル転送"や"Ctrl+Alt+Del の送信"などは、左端のタブを押してメニューから選択する。



(7) HTML アクセスの終了方法

HTML アクセスで起動している仮想デスクトップを終了するには、画面左端のタブを開き、「実行中」に表示されている仮想 PC のメニューから「ログオフ」を選択してください。
(Windows、Linux ともに操作は同じです。)



2.2 Horizon Client アクセス

Horizon Client アクセスを初めて利用するときは、Horizon Client ソフトウェアを PC やスマートフォン、タブレット端末にインストールする必要があります。

2.2.1 Horizon Client を初めて利用する際の手順

(1) ブラウザを起動し、以下の URL を指定する。

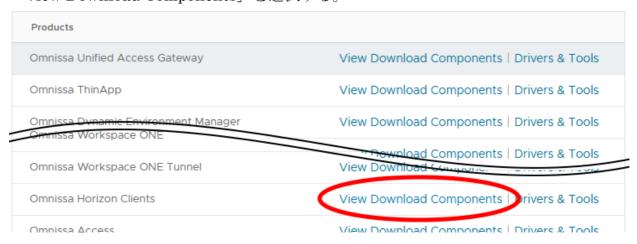
https://vpc.isc.meiji.ac.jp/

(2) VMware Horizon Client のインストールを選択する。

画面左側の「VMware Horizon Client のインストール」を選択すると、Omnissa 社のダウンロードサイトに接続されます。



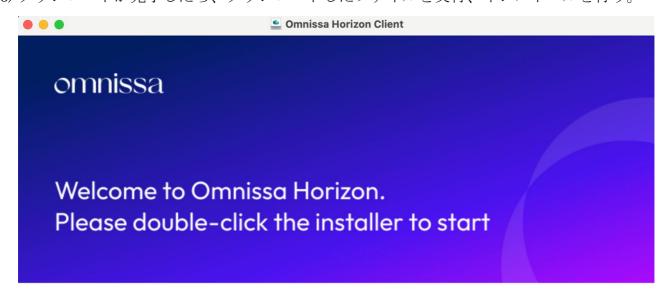
(3) 表示された Products の中から、「Omnissa Horizon Clients」を探し、「View Download Components」を選択する。

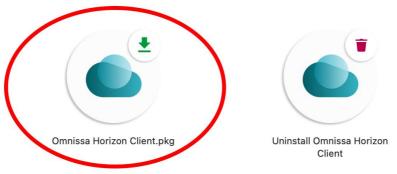


(4) Omnissa Horizon Client for macOS の「Go to Downloads」をクリックする。

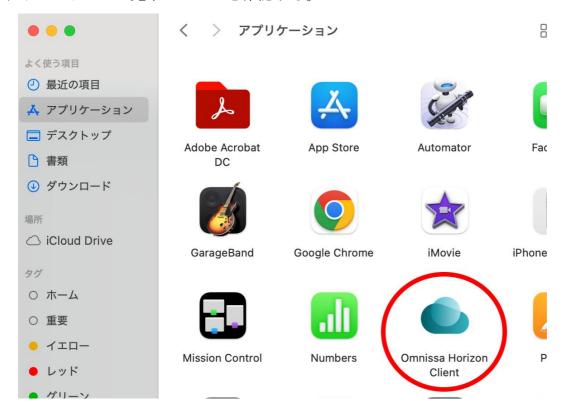
	Product	Release Date	
~	Omnissa Horizon Client for Windows		
	Omnissa Horizon Client for Windows	2024-12-23	GO TO DOWNLOADS
~	Omnissa Horizon Client for macOS		
	Omnissa Horizon Client for macOS	2024-12-23	GO TO DOWNLOADS

- (5) ダウンロードが始まる。
- (6) ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルを実行、インストールを行う。



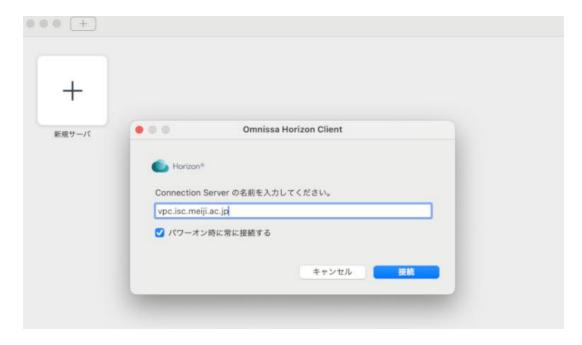


(7) インストールが完了したことを確認する。

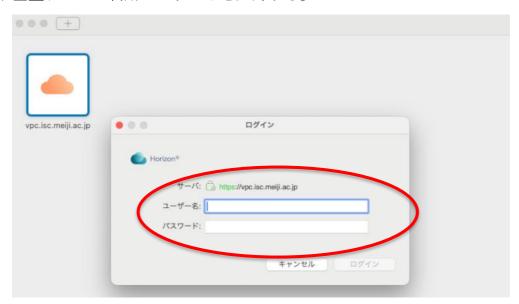


(8) Omnissa Horizon Client を起動し、新規サーバをクリックする。

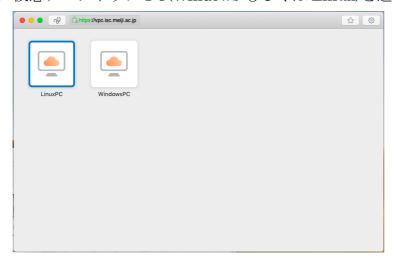
「Connection Server の名前を入力してください。」には、 <u>vpc.isc.meiji.ac.jp</u> 「パワーオン時に常に接続する」はデフォルトでチェックが入っている。そのままにする。



(9) 基盤サービス利用アカウントを入力する。



(10) 仮想デスクトップ PC(Windows もしくは Linux)を選択する。



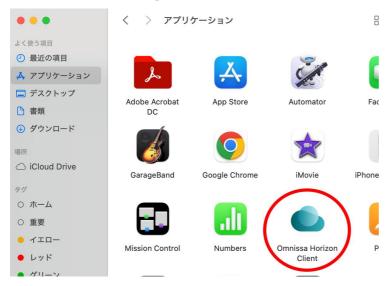
(11) 「生田仮想デスクトップ PC」への接続が完了。



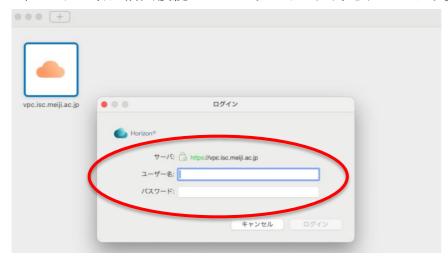
次回 Horizon Client を利用する際は、上記 (1) ~ (8) の手続きは不要です。

2.2.2 Horizon Client を利用する際の手順(2回目以降)

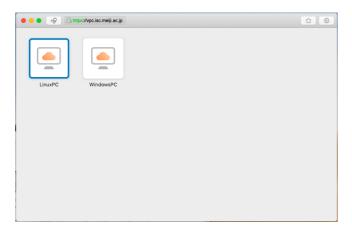
(1) 「アプリケーション」から「Omnissa Horizon Client」を選択し、起動。



(2) 基盤サービス利用アカウントを入力。 (ユーザー名は前回接続したアカウントが入力されています。)



(3) 仮想デスクトップ PC(Windows もしくは Linux)を選択する。



(4) 「生田仮想デスクトップ PC」への接続が完了。

(Windows)

(Linux)

(December # Station) Massace ***

(December # Station) Massace

3 生田仮想デスクトップ PC の終了方法

(1) Windows の場合

Windows の「スタート」メニューから「サインアウト」を選択してください。

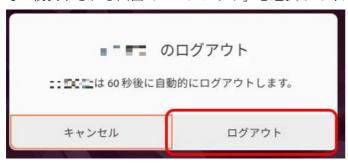


(2) Linux の場合

画面右上の「電源ボタン」からアカウントを選択し「ログアウト」を選択してください。



その後表示される画面で「ログアウト」を選択してください。



4. 生田仮想デスクトップ PC 利用上の注意

4.1. ファイルの保存について

生田仮想デスクトップ PC のデスクトップ上に作成したファイルは、リモートデスクトップ接続を切断後、再接続を行わずに一定時間が経過すると自動的に消去されます。

ファイルを保存したい場合は、「マイドキュメント」フォルダまたは、USBメモリなどをご利用ください。

4.1.1 「マイドキュメント」フォルダの利用

生田仮想デスクトップ PC の「マイドキュメント」フォルダは、情報処理教室 PC 及び教育用情報処理室 PC の「マイドキュメント」フォルダと共有しています。「マイドキュメント」フォルダにファイルを保存すると、 生田仮想デスクトップ PC 上で作成したファイルを情報処理教室 PC 等から開くことができます。またその逆に情報処理教室 PC 等で作成したファイルを生田仮想デスクトップ PC から開くこともできます。

また、HTML アクセスで Windows を利用している場合のみ、画面左端のタブメニューから「ファイルの転送」 機能を使用することができます。



「ファイルの転送」ウィンドウにローカル PC のファイルをドラッグ&ドロップ、 またはファイルの選択から対象のファイルを選択することで、「マイドキュメント」フォルダ内に ファイルがアップロードされます。

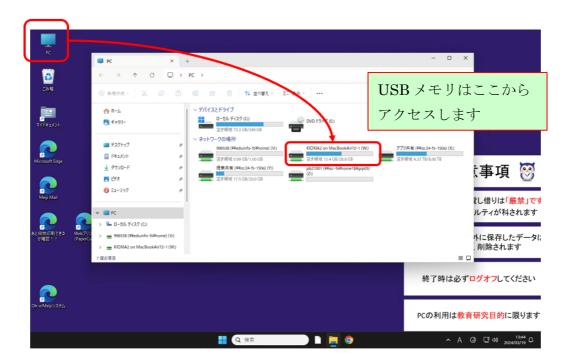
4.1.2 USB メモリの利用(Horizon Client アクセスのみ)

生田仮想デスクトップ PC から自分の USB メモリを利用する方法です。

※仮想デスクトップでの USB メモリの使用は Horizon Client でのみ可能です。

Windows の場合

- ① 自分が操作している PCに USB メモリを挿入します。
- ② 生田仮想デスクトップ PC から「PC」アイコンを選択すると、生田仮想デスクトップ PC から利用できるデバイスが表示されます。
 - ※画像の例では「KIOXIA on MacBookAir72-1」と表示されています。



③ 必要なファイルを保存してください。

Linux の場合

- ① 自分が操作している PC に USB メモリを挿入します。
- ② 生田仮想デスクトップ PC から「ファイル」アイコンをクリックし、「tsclient」を選択すると、 生田仮想デスクトップ PC から利用できるデバイスが表示されます。
 - ※画像の例では「KIOXIA2」と表示されています。



③ 必要なファイルを保存してください。

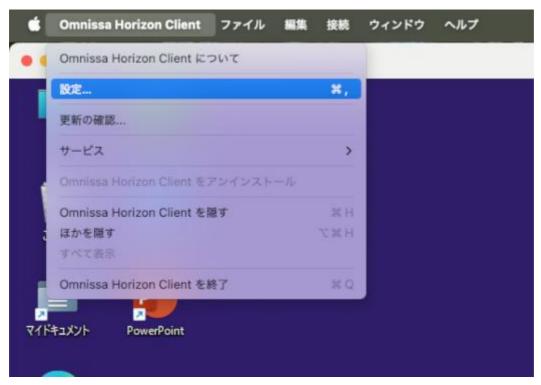
4.1.3 「ドライブ共有」機能(Horizon Client アクセスのみ)

生田仮想デスクトップ PC 上に自分が操作している PC の任意のフォルダを共有(いわゆるマウント)する事で、 生田仮想デスクトップ PC 上でもそのフォルダを開けるようになります。そのフォルダにファイルを保存すると、 自分の PC と同期して保存されるようになります。

設定方法は Windows、Linux 共通です。

【設定方法】

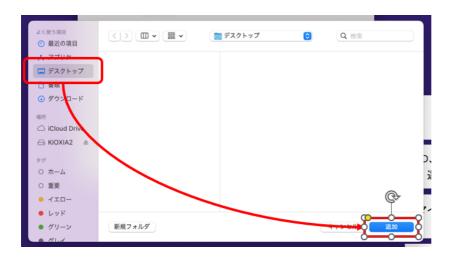
① 左上に表示される「Omnissa Horizon Client」をクリックし設定を押します。



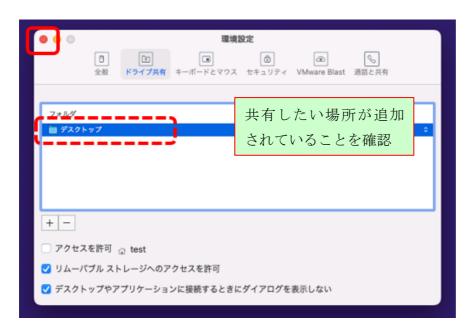
② 環境設定画面が表示されたら「ドライブ共有」を選択し、「+」を押します。



③ 自分の PC の共有したい場所を選択し、追加を押します。 ※画像の例では、「デスクトップ」を選択しています。



④ 共有したい場所(例:デスクトップ)が追加された事を確認して左上の赤アイコンを押し閉じます。



設定は以上です。

各 OS での確認方法は次の通りです。

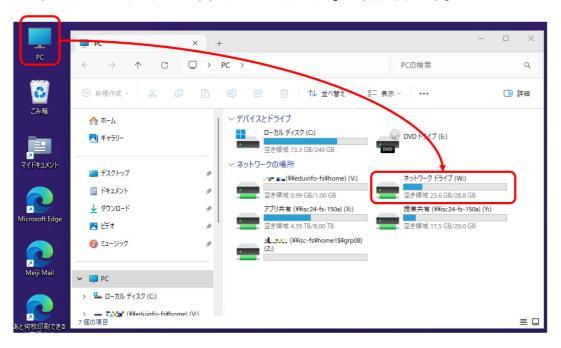
【確認方法】

Windows の場合

生田仮想デスクトップPCから「PC」アイコンを選択すると、

生田仮想デスクトップ PC から利用できるデバイスが表示されます。

※マウントしたフォルダは「ネットワークドライブ」と表示されます。

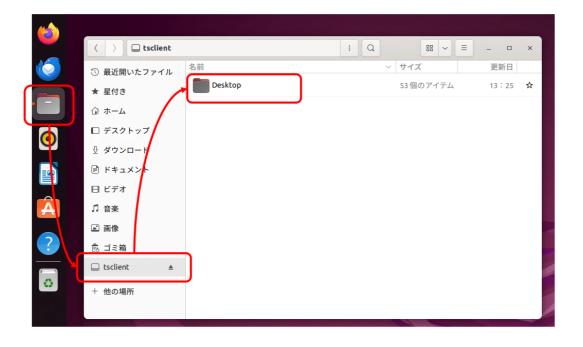


Linux の場合

生田仮想デスクトップ PC から「ファイル」アイコンをクリックし、「tsclient」を選択すると、 PC から利用できるデバイスが表示されます。

※マウントしたフォルダ名が表示され、アクセスができます。

(画像の例は「デスクトップ」フォルダをマウントした場合となります)



4.2. CD/DVD ドライブの利用について

生田仮想デスクトップ PC から、自分が操作している PC の CD/DVD ドライブを利用することは可能です。 但し、以下の制約があります。

- (1) CD/DVD ドライブは、<u>外付けドライブとして PC に USB 接続</u>している必要があります。現在のところ、PC 本体に内蔵されている CD/DVD ドライブは、生田仮想デスクトップ PC からは利用できません。
- (2) コピープロテクトがかけられている DVD ビデオは再生できません。

5. 参考資料

- 「生田仮想デスクトップ PC」
 - https://www.meiji.ac.jp/isys/vdesktop/